

ゆめクラブ神奈川

YUME JOURNAL KANAGAWA

ゆめ ジャーナル 神奈川

通巻201号

(令和3年7月号)

ゆめクラブ神奈川 Eメール

kanagawa@yumekurabu.or.jp

ゆめクラブ神奈川 ホームページ

https://www.yumekurabu.or.jp/



イベント名：東京オリンピックプレ大会
REDY STEADY TOKYO—自転車競技（ロード）
場 所：相模原市 緑区 青野原大橋（2019年7月21日）

CONTENTS

- P2 理事長・女性代表のあいさつ
- P3 令和3年度予算・令和2年度事業報告
- P6 この人～真鶴町を支える女性役員たち～
- P7 クラブの活動紹介
～小谷パールクラブ（寒川町）～
- P9 県老連のスローガンを募集
県老連の動き

- P10 ゆめクラブ神奈川事業活動基金募金決算報告
- P11 広告掲載（老人クラブ保険）
- P12 カラー写真で紹介～女性会議～

【特集 これからの老人クラブ活動】

- P4 かながわプラごみゼロ宣言（座間市）
- P5 垣根のないコミュニティづくり（葉山町）
- P8 持続可能な社会に向けて（大和市）



新しい生活様式をとり入れた活動

公益財団法人 神奈川県老人クラブ連合会

理事長 樋口 恆作

新型コロナウイルス禍で計画した事業がほとんどできない状態が続いていますが、いくつかの老連や女性会議の活動で様々な工夫を凝らした事業の取り組みの報告が見られます。女性部の取り組みで、パソコンやスマホによるオンラインでの会合やラインによる連絡や情

報交換が行われたり、情報機器の活用が図られる試みに取り組んでいることなど、時代に即応した活動は評価されます。老連単位での行事は、大勢集まるので三密を防止することが難しくなるので、クラブ単位で少人数で、日々分けて繰り返し行動することで参加者の公平性

を保ち、三密防止もしやすいのではないのでしょうか。

「…出来ない」より「どうしたら出来るか」という事に知恵を出して対応を考えるのがウイズコロナでの過ごし方ではないでしょうか。

高齢者に対するコロナの予防接種もほぼ完了すると思われるので、下期頃から活動し元気を取り戻しましょう。



皆様、初めましてこんにちは

女性代表 小川 榮子

令和3年度は、神奈川県老人クラブ結成から60周年となり、記念誌が発行されます。

ここまでの多くのの方々の活動にて引き継がれて素晴らしいことです。

現在、県老連の会員数は女性の割合が多い中、昭和60年に婦人（女性）リーダー研修会が開始され、平成3年4月1日には女性会議設置要綱が設立、30

年余の女性活躍の歴史があるのですが、進出は少なく今に至っています。昨年から新型コロナ感染症拡大により年間行事計画も殆ど中止となりました。女性会議としては「マスク作りプロジェクト」に書面研修会にて

催され、各ブロックで取り組み、県広報誌「ゆめジャーナル」へ発表し、フレイル防止に活躍しました。地元の南足柄老人ク

ラブの女性代表として、友愛活動にて一人生活者の支援、市内全小学校の新一年生の折鶴交通安全標語を女性会員で制作配付し、女性会議の皆さんと感染予防対策を取りながら楽しんでいきます。

今年度、女性会議オンライン研修を実施しました。顔を合わせる事ができない中、画面を通して大変盛り上がりました。次世代の方々が老人会への視線を見直し参加につなげ、皆さんと一緒に前進していきたいと思

令和2年度事業報告

新型コロナウイルスの影響を受けながらも、多くの事業が実施されました。皆様のご尽力にあらためて感謝申し上げます。

【か】かがやいて元気に生きる

- ◇高齢者健康づくり実践教室 / フレイル予防の講習会 (横三)
- ◇ニュースポーツ交流の集い / グラウンドゴルフ (西湘)
- ◇高齢者参画・生きがいづくり支援事業
 - ・ゆめクラブ大学 (湘南・西湘・足柄上)
 - ・地域支援事業担い手養成研修 モデル研修 (湘南・足柄上)、ブロック研修 (湘南)
 - ・シンポジウム「コロナで改めて考えよう“地域をつなげる”老人クラブの役割とは」講演の収録と事例発表 (南足柄市、藤沢市)、座談会

【な】なかまを拡げて仲良く生きる

- ◇高齢者相互支援事業
 - ・友愛チームの設置 26 市町老連 440 チーム・相模原市 136 チーム

- ・友愛サロン 24 市町村老連
- ・友愛チーム研修 4 ブロック
- ◇社会参加・地域活動支援事業
 - ①老人クラブ開放・地域連携モデル事業 ②地域の安全安心支援事業 ③市町村老連パソコン活用支援事業 計 13 市町老連 (10,639 人)
 - ・老人クラブ社会奉仕の日統一活動 646 単位クラブ
 - ・共同募金街頭活動 10月2日 桜木町駅前 女性会議 3名

【が】学習・参加で豊かに生きる

- ・ブロック別単位クラブリーダー
- ・新任会長研修会 4 ブロック
- ・ゆめクラブ女性会議研修会 書面開催 2回
- ・広報紙「ゆめジャーナル神奈川」7月号、1月号
- ・市町村老連実態調査

【わ】わくわくニコニコ楽しく生きる

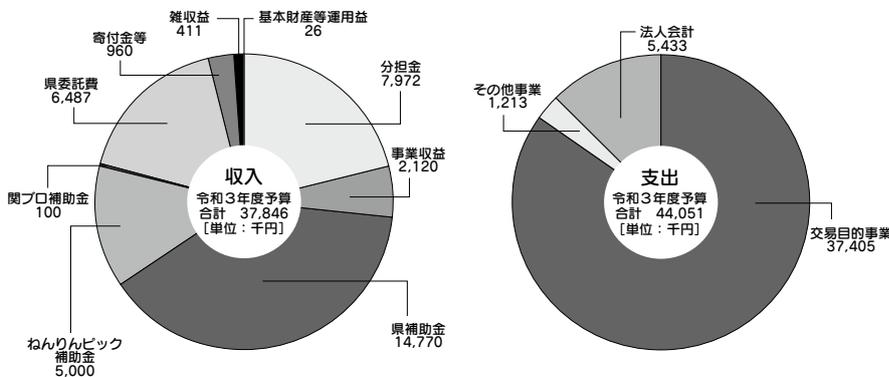
- ・会員増強運動の推進 10月～3月
- ・県下6ブロック老連連絡調整会議 30回
- ・市町村老連事務局長会議 3月25日

◇財政基盤の確立

- ・ゆめクラブ神奈川あり方委員会からの答申について正副理事長会で検討し、理事会、評議員会へ報告

令和3年度予算

- ・支出額が収入額を 6,205 千円超過する予算となっています。
- ・収入は、新規事業のねんりんピック補助金 5,000 千円の増があった一方で、クラブ数の減少による分担金収入が約 600 千円、寄付金収入が 2,800 千円減少し、全体では令和2年度比で 1,934 千円増の 37,846 千円になりました。
- ・支出は、ねんりんピック (地域文化伝承館) の新事業のほか、事務所の移転や県老連 60 周年記念誌の作成などの特別な支出も増え、同じく令和2年度に比べて 8,578 千円増加し、44,051 千円となりました。
- ・この収支の差額は、前年度までの繰越金 38,750 千円 (予算ベース) から補填されますが、財政の健全化に向けて、引き続き努力が求められています。



支出のうち公益目的事業の内訳 (令和3年度予定)		
事業	金額	
クラブ等育成事業費	1,304	各種研修事業 (県老連研修・関東ブロック研修・全老連研修・市町村老連研修)
地域活動事業費	10,876	健康づくり支援事業、友愛チーム等地域支え合い事業、地域活動支援事業
調査広報事業費	214	市町村実態調査、ゆめジャーナル発行、編集委員会、ホームページ管理
大会会議費	7,135	全国老人クラブ大会、功労者のつどい、ねんりんピック事業
事業活動基金事業費	2,073	各ブロックでのスポーツ交流大会、60周年記念誌作成、事業活動基金運営委員会
高齢者社会参加・生きがい支援事業費	2,458	ゆめクラブ大学、モデル地区担い手養成研修、地域支援事業シンポジウム
共通経費	13,345	公益事業に伴う人件費、事務経費
合計	37,405	

これからの老人クラブ活動①

60周年の節目に

本年60周年を迎えた本会は、次の10年の間に何ができるか、3人の方からヒントをいただきました。

かながわプラごみゼロ宣言

座間市老人クラブ連合会（愛称・ソレイユさま）では、神奈川県「かながわプラごみゼロ宣言※」の趣旨に賛同して、令和2年1月に団体登録しました。

※2018年夏、鎌倉市由比が浜に打ち上げられたシロナガ



スクジラの赤ちゃんの胃の中から

プラスチックごみが発見されたことから、県は、これを「クジラのメッセージ」として受け止め、持続可能な社会を目指す「SDGs」の具体的な取り組みとして、深刻化する海洋汚染、特にマイクロプラスチック問題に取り組みはじめました。

プラごみ削減の3つの柱

- ① ワンウェイプラの削減
- ② プラごみの再生利用の推進
- ③ クリーン活動の拡大等

3つの柱は特に目新しいものではありませんが、およそ1800名の会員が気にかけることで、削減効果に大きな影響が出ると思われます。しかしご承知のとおり、令和2年度は大勢を集めての啓発活動を新たに実施することが難しく、普段の活動を、意識をもって取り組む

こととしました。

これらについて会員にわかりやすく伝えるため、機関誌「市老連だより」（年2回発行）と会報「ソレイユさま」（年4回）を使って、座間市資源対策課に助言をいただきながら活動をPRしました。

（関 伴治）



これからの老人クラブ活動②

60周年の節目に

垣根のなつ
コミュニティセンター



新愛称 はつこいクラブ葉山 新たな気持ちで



おどりの稽古 孫世代も参加

私たちは、ゆりかごから墓場まで多くの人の支えにより人生を全うできます。

高齢者は年少者を慈しむ社会の指導的存在であります。地域のコミュニティにおいて豊富な経験を生かすことができます。

家族のつながりの気持ちを大切にクラブ活動ができれば幸せなことです。

県老連創立60周年の実績をさらに向上させるため、下部老

連においても日々のブラッシュアップを怠ってはなりません。

葉山老連においても子どもから中高生を含めて一緒に活動しています。クラブ事業とは別に年に一度の花見大会を行いバーベキューなどで親睦を深めています。また本番に備えたおどりの稽古は毎月3回子どもたちに合わせて土曜日に行っています。

大きなイベントは休日に行い、家族ぐるみの共演にも取り組んでまいります。親子ペアなど参加者の希望に応じてまいります。

老人クラブは、会員一人ひとりが心を開いて地域コミュニティに溶け込んでこそ信頼が根付くものだと思います。垣根のない共存こそが真のコミュニティ社会です。

9月には、葉山町大浜海岸においてコロナ収束祈願祭を予定しています。東京オリンピックパラリンピック同様、21世紀のレガシーとして皆様の記憶に残るものになりたいと思います。

この人

真鶴町老人クラブ連合会
 会長 中村多美枝さん(中)
 副会長 中居美彌子さん(左)
 副会長 宮口 定子さん(右)

真鶴町を支える 女性役員たち

中村会長と中居副会長、宮口副会長はいずれも80歳を超してなおも精力的に活動されている。中村会長は、山手の新興住宅地にお住まいで、自身も所沢からの転居組。自宅はいつも人が集まる憩いの場だ。中居副会長は、75歳まで真鶴駅前で商店を切り盛りされていたしっかり者のアイデアアウマン。宮口副会長は、海岸沿いの「岩地区」で長年、会を支え、穏やかで皆が一目置く存在。三人三様で住んでいる地区もさまざまだが、それぞれの個性が合わさって真鶴の老人クラブ



を盛り上げている。

全国的に女性会長が珍しい中、真鶴町老連は単位クラブ会長の8割が女性で、町老連の役員9人中男性は1人だけ。会員も女性が圧倒的に多い。「真鶴の男性は、元漁師が多いから老人クラブという組織の中に入るのに抵抗があるのかもしれない」と中居副会長。宮口副会長は「今回のコロナ禍で男性が家に引きこもっていると聞き、グラウンド・ゴルフを毎週やっただんです。皆で会う機会にもなればと思つて。楽しみにしてくれていて大成功」。中村会長も「社協と一緒に麻雀の会を開いたら男性に好評で。今はコロナで中断していますが、またやりたい」と男性会員獲得の工

夫を凝らす。

昨年と今年は、コロナの影響でさまざまな活動が制限されているが、毎月15日に真鶴駅前の花壇を会員で手入れする『花いっぱい運動』は継続中だ。強制ではなく来れる人が来れる時だけ参加できる活動で、コミュニケーションの場にもなっている。

「3年前のタブレットPCの研修が好評だったので、今年の7月に携帯電話の勉強会を行う予定です。真鶴は県内1位の高齢化率だから、コロナのお知らせ等々の情報をもメールで受け取ってもうらえるようになればいいなと思つています」と中村会長は話す。



花をとおして生まれる絆

これからの会の目標はと聞く「もう体力的に大きな目標を持つと続かない。仲間同士楽しく活動することね」と3人が笑顔で答えてくれた。

(小松 薫)

クラブの
活動紹介

寒川町シニアクラブ連合会 「小谷パールクラブ」

結 成：平成23年4月

会員数：103名

会 長：右城 栄一

「お助けマンサークル」で生活の助け合い



車での移動支援

車での移動支援（有償ボランティア）を友愛活動に

歩行圏内にスーパーがない、運転免許を返納して車がないなど会員の中にも外出困難者がいる。日常生活圏内であれば運転できるものが支援者になって、移動のお手伝いができるのではないかと。先進的に取り組んでいる他のクラブや他県の取り組みについて勉強し、利用者目線の活動を立ち上げた。



ゴミ出しの支援も取り組みます

コロナ禍でも 依頼は徐々に増え定着

10名の支援者が中心となって、外出希望の会員から連絡が入ると予定の合う人が自宅まで迎えに行く。活動の協賛金として1回200円としたのは、利用者が気を遣わなくてすむから。買い物支援もあるが、病院への移送が7割を占める。ゴミ出し依頼に答えメニューに加えた。利用者からの「ありがたい」の言葉が活動継続につながっている。今後は自治会などにも協力をもとめ、支援者を増やしていきたい。

安全運転と合法活動のために

専門家による勉強会で道路運送法の運用も地域実情に合うよう見直されていることを知った。法律違反にならないよう規約を作成し、定期的に検討会を実施し情報共有する。高齢者が運転支援！ 賛否あるかもしれないが、地域の高齢化が進む中、自立した生活をできるだけ続けるためには必要なこと。自主的に安全運転勉強会も実施していきたい。

これからの老人クラブ活動③ 60周年の節目に

「持続可能な社会に向けて」

今、世界が新たな局面を迎えています。コロナ禍という想定外の災害、地球温暖化、エネルギー危機、食糧問題等々、真剣に考えると頭が痛くなります。

でも、ただ老後を面白おかしく生きて、皆で楽しんでいくだけでよいのでしょうか。

そこで、ゆめクラブ60周年の節目に、2030年を含む次の10年へ、私たちに何ができるか考えたいのです。

さまざまな課題の一つに「食品ロス」があります。日本でのそれは年間612万トンで、国連の世界食糧計画(WFP)が支援する食料の1.5倍にもなるといわれています。

まず、個人ができる小さな取り組み。例えば、私は以前、キウイは必ず皮を捨てていました。でも皮ごと食べられると聞



食品ロスを減らして行きましょう、もったいない!

き、試してみたらOKでした。梨も、ぶどうも、もちろんのごもです。

また、今さまざまな事情で貧困世帯が増えていて、満足に食事が取れない人々がいます。つい買いすぎて残ってしまった缶詰やレトルト食品など、私たちが「友愛活動」の中で集めて、社協などに届けることもできそうです。



買いすぎた食品も有効活用



これからの10年を、もう1回「もったいない精神」を蘇らせて取り組んでみたいと思うのですが、いかがでしょうか。
持続可能な社会へ、千里の道も一歩から・・・と。

(大和市 太田 恵子)

スローガン大募集!

未来志向の老人クラブのためにスローガンを募集しています!

今年度、神奈川県老人クラブ連合会は創立60周年を迎えました。

「ゆめジャーナル神奈川」では、創立60周年を機に、老人クラブの未来に向けてのスローガンやキャッチフレーズ、老人クラブを元気にする標語を募集します。

元氣な活動を続ける老人クラブ、魅力的な老人クラブであるためには、どうすればいいのでしょうか。これからの老人クラブ活動の目標や目指すべき方向について、奮って、作品をお寄せください。優秀作品には、“豪華賞品”も用意しています。

【参考】スローガンとは、団体の主張や目標としてかかげる短い言葉
キャッチフレーズとは、宣伝や広告で人をひきつける、短い文句

【募集期間】令和3年8月1日～10月30日

【応募方法】葉書、FAX、又はメールでご応募ください。

【応募先(葉書)】

〒221-0825 横浜市神奈川区反町3丁目17番2
神奈川県社会福祉センター内

神奈川県老人クラブ連合会 宛て

* 神奈川県老人クラブ連合会の事務所は移転します。この住所は8月からの新しい住所です。ご注意ください。

【応募先(FAX)】045-312-4288

【応募先(E-mail)】kanagawa@yumekurabu.or.jp

詳しくは 直接、県老人クラブ連合会事務局(電話:045-311-8737)までご連絡ください。

県老連の動き ～事業実施のご報告～

令和3年		
7月	26日～30日	事務局移転
8月	3日	活動推進員研修会
9月	3日	正副理事長会
	10日	全老連活動推進員等職員セミナー
	13日	全老連事務局長会議
	20日	全国一斉「社会奉仕の日」
	29日	ゆめジャーナル編集委員会
10月	4日	共同募金街頭活動
	8日	理事会・正副理事長会
	21日～22日	関東ブロック連絡協議会(箱根町)
11月	30日～2日	ねんりんピック地域文化伝承会岐阜大会(視察)
令和4年		
11月	9日	正副理事長会
	10日～11日	関東ブロック活動推進員等研修会
	12日	功労者のつどい
12月	17日	全国老人クラブ大会(香川県高松市)
	3日	正副理事長会
	6日～7日	全老連健康づくりセミナー
	10日	事業活動基金管理委員会・役員研修会
	17日	三者連絡協議会(神奈川県・横浜市・川崎市老連)
1月	13日	賀詞交歓会
	15日	ゆめジャーナル発行
	20日	女性会議研修会

令和2年度「ゆめクラブ神奈川事業活動基金募金」報告

●横須賀市 1,100円 / 県営大明寺アパートふれあいクラブ1,100円
●平塚市 20,600円 / 平塚市老連 20,600円
●藤沢市 8,000円 / 藤沢西部地区・引地笑和会 2,000円、東楽生会 3,000円、藤沢西部地区・清老会 1,000円、藤沢西部地区・第二長寿会 2,000円
●小田原市 87,306円 / 緑連合会3,534円、十字地区老連3,000円、むつみ会2,000円、国府津地区老連3,000円、中曽根寿会3,000円、丸の内親友会3,000円、豊川老連3,000円、足柄地区老連34区ことぶき会3,000円、曾我老連3,000円、小田原新玉連合会3,000円、久野老連3,000円、二川老連3,000円、上府中地区老連10,000円、幸地区宮寿会3,000円、茶組会3,000円、グリーンヒル朋友クラブ1,000円、富水西北長寿会2,000円、南鴨宮第一長寿会3,000円、小峰会3,000円、堀之内第1福寿会2,000円、片浦地区老連3,000円、南鴨宮第三長寿会3,000円、27区二の丸会3,000円、第15区潮会老人クラブ2,000円、酒匂地区老連6,000円、下府中老連6,772円、飯田岡・第一寿会1,000円
●相模原市 71,022円 / 相模原市老連 56,022円、ゆめクラブ日連長寿会 5,000円、橋本3丁目新町はつらつ会 5,000円、二本松みどりの会 5,000円
●秦野市 400円 / 北町長寿会 400円
●厚木市 40,500円 / 厚木市老連 40,500円
●大和市 13,000円 / 大和市老連 10,000円、花みずき 3,000円
●伊勢原市 5,000円 / 駅前第一・三親会 5,000円
●南足柄市 8,000円 / 山崎駒千代会 5,000円、雨坪ゆめクラブ 3,000円
●海老名市 13,800円 / 国分第2ゆめクラブ 5,800円、東柏ヶ谷第四長寿会 5,000円、東柏ヶ谷6丁目長寿会 3,000円
●綾瀬市 6,000円 / 上土棚南あゆみクラブ 3,000円、大上第一むつみ会 3,000円
●大磯町 3,000円 / 台町長寿会 3,000円
●大井町 5,000円 / 大井町老連 5,000円
●松田町 3,000円 / シニアクラブ松田 3,000円
●開成町 10,000円 / ゆめクラブ開成 10,000円
●箱根町 10,000円 / 箱根町老連 10,000円
●真鶴町 3,000円 / ゆめクラブ真鶴西支部 3,000円
●ブロック等 24,852円 / <ニュースポーツ会場>西湘ブロック（小田原会場）22,034円、<その他>基金管理委員会 2,818円

決算報告 (令和3年3月31日現在)

(敬称略) 合計333,580円

収 入		支 出	
事業活動基金募金	333,580 円	委員会開催諸経費等	45,040 円
受取利息	30 円	各市町村助成金	400,000 円
前年度繰越金	3,550,996 円	振込手数料負担	11,141 円
収 入 合 計	3,884,606 円	支 出 合 計	456,181 円
		次 年 度 繰 越 金	3,428,425 円

募金活用について

令和2年度の「ニュースポーツ交流の集い開催事業」は新型コロナウイルスの影響で中止が相次ぎましたが、11月10日の西湘ブロック大会では107人の方々にご参加いただきました。

本年度も同様に事業が開催できないことも想定されますが、その場合であって、昨年度と同様に心身の"健康の維持・増進に資する事業"にご活用するよう理事会において承認されました。

この事業開催にあたり開催老連には「事業活動基金の活用事業であること」を明記するなどの周知をお願いしております。皆様の地元開催での事業においても「ゆめちゃんマーク」の募金箱設置でご協力をお願いすることがあると思います。今後とも「事業活動基金」のはっきりとした目的を示した上で、活動を進めて行きたいと思っておりますので、皆様のご協力のほど、よろしくお願いいたします。

皆様の貴重な基金を今後も各市町村老連事業に活用させていただきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。



入りませんか？老人クラブの専用保険！

年齢制限なし！
会員であれば加入できる！

(新型コロナ含む) 特定感染症
危険補償付き！



詳細は全老連の
ホームページをチェック！



もしもの時にしっかりと補償！ これからも安心・安全な活動を！

いきいき活動を
支える

老人クラブ会員向けに **傷害保険・賠償責任保険** で安心補償

傷害保険

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)
8,000円タイプと12,000円タイプについては、他人の物を壊したり、他人にケガをさせた場合も対象となります。

- ①対象：老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。
- ②保険始期月および保険期間：年に2回の募集となります。

保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
10月	7月15日～9月15日まで	10月1日午後4時から1年間
4月	1月15日～3月15日まで	4月1日午後4時から1年間

- ③掛金払込の条件：加入申込の人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)。※払込手数料は加入申込者負担。老人クラブ・会員個人には保険証券・領収証は発行されません。
- ④補償範囲・掛金タイプ：◆24時間型/4タイプ
 - ・すべてのタイプに特定感染症危険補償(新型コロナウィルス感染症を含む)を追加しました。
 - ・自転車事故を含む個人賠償責任補償や地震・噴火・津波補償、熱中症危険補償を付加したタイプもあります。

◆活動型/2タイプ

6タイプから1人1つ選択してください。複数口加入はできません。

賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。(自分のケガは対象になりません。)

- ①対象：単位老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ②保険期間：毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③掛金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④補償：支払限度額1億円



公益財団法人 **全国老人クラブ連合会** 保険部

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30から17:00まで(土、日、祝祭日、年末年始除く)

加入申込書等、資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> (老人クラブ傷害保険) 検索 メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社(担当課)医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】

老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・総合生活保険(傷害補償)

【老人クラブ団体賠償責任保険】

施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

2021年3月作成 20-TC10866

かなさぽ は

20周年

成年後見活動を行う行政書士の団体です！

高齢者、障がい者の皆様に寄り添い、市民の皆様とともに歩む気持ちを大切に、成年後見制度を通して安心をお届けします。

成年後見制度の利用等についての相談/県内各地での講演会、相談会等の開催/専門相談員や講師の派遣/成年後見人の養成・指導/成年後見人等候補者の推薦

無料電話相談
平日 13:00～16:00

045-222-8628



一般社団法人
コスモス成年後見サポートセンター 神奈川県支部 (かなさぽ)

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル7階
TEL.045-222-8628 FAX.045-663-6171

食べ物数え歌♪

1日に食べておきたい食べ物とその量を
数え歌で覚えましょう。
鉄道唱歌の節で歌ってくださいね。



よく噛んで、歯を大切に！



初の試み

女性会議 オンライン研修会



コロナ禍で集まるのが難しい。ブロックの女性リーダーで話し合った結果「できる方法でチャレンジしましょう」となりました。事前練習会を重ね、老連事務局のパソコンから、自宅でスマホからなど皆さん初めてのチャレンジです。久しぶりに生の声で活動状況の報告などをしました。事後アンケートでは「やってよかった!」のお声が集まりました。